



# みやま市 若者移住・定住通勤定期利用支援金

公共交通機関を利用して、市外に通勤する35歳以下の人に、  
**3年総額最大36万円**を補助します！

**【補助を受けるための要件】** 以下のすべてを満たす必要があります。

- (1) 初回申請時において、みやま市在住の35歳以下であること。
- (2) 定期券を購入し、公共交通機関を利用して市外に通勤していること。⇒対象交通機関は、裏面を参照
- (3) 3年以上みやま市に定住する意思があること。
- (4) 市税等を滞納していないこと。
- (5) 補助対象者本人及びその世帯の構成員に、暴力団員等が含まれていないこと。

**【補助金額】** ⇒具体的事例については、裏面を参照

1月あたりの補助金額は、①補助対象経費の総額から勤務先から支給される通勤手当額を引いた金額と、②右表の補助金上限額(月)のうち、いずれか低い金額となります。申請期間は、通算で最大36月です。

公共交通機関	補助金上限額(月)※
新幹線利用あり	1万円
その他	5千円

## <補助の対象となる経費>

- (1) 新幹線、JR、西日本鉄道、堀川バス(いずれも市が定める発着区間に限る。)の定期券購入費用 ⇒補助の要件となる区間は、裏面を参照
- (2) 駅の利用に必要な駐車場借上げ料
- (3) 市外の駅等から勤務先までの間で利用する公共交通機関の定期券購入費用

**【申請手続き】** 定期券を購入した年度内に、下記書類を提出してください。

- (1) 申請書 (2) 誓約書 (3) 振込先記入表 ※(2)(3)(5)は1年目の申請時のみ提出
- (4) 定期券の写し(申請時点で購入しているもの)及び(対象者のみ)駐車場借上げの契約書  
 ※定期券に購入金額が記載されていない場合は、購入金額がわかるもの
- (5) アンケート(インターネット回答) ⇒裏面のQRコードから回答してください。



**【請求手続き】** 補助金を申請した年度末に、下記書類を提出してください。

- (1) 請求書
- (2) 通勤手当支給証明書
- (3) 購入した定期券の写し(申請期間分全て)及び(対象者のみ)駐車場借上料の支払いがわかるもの




**※申請及び請求に関する手続きは、毎年度行う必要があります。**

## ■補助の要件となる(定期券購入している)公共交通機関とその区間

- ① 新幹線(新大牟田駅、筑後船小屋駅のいずれかの駅からの利用)
- ② JR(瀬高駅、南瀬高駅、渡瀬駅のいずれかの駅から市外の駅への利用)
- ③ 西日本鉄道(開駅、江の浦駅のいずれかの駅から市外の駅への利用)
- ④ 堀川バス(市内のバス停から市外のバス停への利用)

## ■具体的事例

### 【パターン1】

市内自宅 → (月極駐車場) → 筑後船小屋駅 ⇒ (新幹線) ⇒ 博多駅 → (バス) → 会社  
 借上げ料6,000円  定期券59,000円  定期券13,000円




①-1 通勤手当55,000円の場合=補助金10,000円  $6,000+59,000+13,000-55,000=23,000(\text{円}) > 10,000(\text{円})$  ※1

①-2 通勤手当70,000円の場合=補助金8,000円  $6,000+59,000+13,000-70,000=8,000(\text{円}) < 10,000(\text{円})$  ※2

※1 新幹線の定期券利用がある場合の補助金上限額は、10,000円となります。

※2 補助金額は、①対象経費総額から通勤手当額を引いた額②補助金上限額(月)のいずれか低い金額となります。

### 【パターン2】

市内自宅 → (堀川バス) → JR瀬高駅 ⇒ (在来線) ⇒ 久留米駅 → (駐輪場) → 会社  
 定期券5,000円  定期券11,000円  回数券2,000円  
補助対象外! ※1 補助対象外! ※2

②-1 通勤手当0円の場合=補助金5,000円  $11,000-0=11,000(\text{円}) > 5,000(\text{円})$  ※3

②-2 通勤手当15,000円の場合=補助金0円  $11,000-15,000=-4,000 \rightarrow 0(\text{円})$  ※4

※1 市内区間における定期券利用は、補助対象となりません。→補助の要件となる公共交通機関を参照

※2 回数券等の購入費用は、補助対象となりません。→補助の対象となる経費を参照

※3 新幹線の定期券利用がない場合の補助金上限額は、5,000円となります。

※4 通勤手当額が補助対象経費を上回る場合は、補助金額は0円となります。

### 【パターン3】

市内自宅 → JR渡瀬駅 → (在来線) → JR船小屋駅 ⇒ (新幹線) ⇒ 博多駅 → 会社  
   定期券66,000円(在来線+新幹線) 

③-1 通勤手当0円の場合の補助金は10,000円  $66,000-0=66,000(\text{円}) > 10,000(\text{円})$  ※1

※1 在来線と新幹線の両方を定期券利用した場合であっても、補助金上限額は、10,000円となります。

【アンケート回答のお願い】補助制度の利用に関する簡単なアンケートにご協力ください。

右記のQRコードを、スマートフォン等で読み取って回答してください。

※アンケートにご回答いただいた方にみやま市のゆるキャラ「くすっぴー」の缶バッジをプレゼントします。(回答後、総合政策課・窓口でお尋ねください。)



《問い合わせ》

みやま市 総合政策課 政策推進係 TEL0944-64-1550 mail:promo@city.miyama.lg.jp

(〒835-8601 福岡県みやま市瀬高町小川5)